

生活習慣病が心配

～肥満・運動不足・飲酒・喫煙～



	検査項目	検査料金	検査の説明
1	ロックス・インデックス (LOX-index)	14,300 円	<p>心筋梗塞・脳梗塞の将来の発症リスクを予測</p> <p>動脈硬化は、自覚症状がないまま進行し、ある日突然心筋梗塞や脳梗塞を発症します。</p> <p>この検査では、血液中の酸化した超悪玉コレステロール(酸化変性LDL)と、それを血管の壁に取り込んで動脈硬化を進行させるタンパク質(LOX-1)の数値を測定し、将来の脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを判定します。</p>
2	血圧脈波 (CAVI/ABI)検査	1,980 円	<p>動脈の硬さ、動脈の詰まり、血管年齢がわかります。</p> <p>動脈硬化が気になる方、脂質異常症・高血圧症・糖尿病・肥満の方、喫煙者にオススメです。</p> <p>※上腕にむくみのある方、出血傾向がある方、血液のうっ滞が血栓を作る可能性がある方、人工透析シャントのある方は測定できません。</p>
3	BNP検査	1,650 円	<p>心臓病の早期発見に</p> <p>BNPは、心臓に負担がかかると分泌されるホルモンのことで、心臓の機能が低下して心臓の負担が大きいほど多く分泌され、数値が高くなります。</p>
4	アディポネクチン検査	2,860 円	<p>心筋梗塞、脳卒中などのリスク、隠れ肥満の発見に</p> <p>アディポネクチンは、脂肪細胞から分泌される、超善玉、長寿ホルモンのことで、高血圧や糖尿病になりにくい作用、血管の傷を修復する作用があります。</p> <p>基準値以上であれば、生活習慣病の発症リスクは少なくなります。</p>

	検査項目	検査料金	検査の説明									
5	甲状腺ホルモン検査	4,620 円	<p>甲状腺の機能がわかります。 甲状腺ホルモンは体内の新陳代謝を調整する重要な役割を果たしています。 甲状腺疾患は、女性に多く認められる傾向がありますが、この疾患は症状が多様でどこが悪いのかわかりにくく、きちんと診断されずに悩んでいる方が少なくありません。 疲れやすい、喉仏の下が腫れる、イライラする、暑がり、頻脈、動悸、体重増減、寒がり、徐脈、むくみなどの症状が続く方にオススメです。</p>									
6	骨密度検査	2,310 円	<p>特に閉経前後の女性の方に 前腕部の骨密度を二重 X 線で測定します。 骨1平方センチメートルあたり何グラムの骨塩(骨中のカルシウムやリンなどのミネラル成分)があるかを測ります。 1～2年に1回の受診をオススメします。</p>									
7	アレルギー検査 (39項目)	15,730 円	<p>花粉症、鼻炎、食物アレルギーが気になる方に 一般的な39項目のアレルゲンを測定します。</p> <table border="0"> <tr> <td rowspan="4" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td>スギ、ヒノキなどの吸入性花粉系</td> <td style="text-align: right;">8項目</td> </tr> <tr> <td>カビ、ダニ、ハウスダストなど吸入性の花粉以外</td> <td style="text-align: right;">10項目</td> </tr> <tr> <td>卵白、ミルクなどの食物性</td> <td style="text-align: right;">20項目</td> </tr> <tr> <td>その他(ラテックス)</td> <td style="text-align: right;">1項目</td> </tr> </table>	{	スギ、ヒノキなどの吸入性花粉系	8項目	カビ、ダニ、ハウスダストなど吸入性の花粉以外	10項目	卵白、ミルクなどの食物性	20項目	その他(ラテックス)	1項目
{	スギ、ヒノキなどの吸入性花粉系	8項目										
	カビ、ダニ、ハウスダストなど吸入性の花粉以外	10項目										
	卵白、ミルクなどの食物性	20項目										
	その他(ラテックス)	1項目										
8	睡眠時 無呼吸検査	11,000 円 (機器、 郵送料込)	<p>いびき、日中の眠気が気になる、睡眠中に呼吸停止などの症状がある方に 糖尿病、高血圧、心臓病、肥満の方にオススメです。 睡眠中の血液中酸素飽和度の変化をパルスオキシメーターで測定します。 健診当日に申込み、機器の貸出・返却は郵送となります。</p>									
9	腸内フローラ	14,850 円	<p>お腹の調子が悪い方、美容が気になる方、免疫機能を高めたい方に 痩せにくい方、ストレスが多い方、食生活が乱れがちな方にもオススメです。 腸内フローラの総合判定、生活習慣病の疾患別リスク判定、有用菌や要注意菌などの結果がわかります。 結果に合わせて、管理栄養士監修の改善アドバイスもつきます。</p>									